

天津居留民團月報

第二十號

昭和十三年十二月號

昭和十四年一月五日發行

發行所 天津居留民團

【公 告】

公告第八三號

昭和十三年十二月一日

天津居留民團長 白 井 忠 三

近次上海方面ニ天然痘癩セルニ鑑ミ來ル十二月五日公會堂ニ於テ左記ノ通り臨時種痘ヲ施行ス

左 記

一、日時十二月五日 自午前十時 至午後一時
至正 午 至午後四時

一、料 金 無 料

公告第八四號

昭和十三年十二月一日

天津居留民團長 白 井 忠 三

貸住宅經營費特別會計條例發布ノ件

首題ノ件十一月二十五日附總領事ノ發布認可ヲ經タリ仍テ左ノ通り公告ス

記

條例第二一號

貸住宅經營費特別會計條例(昭和十三年十一月廿五日認可發布)

第一條 貸住宅經營ニ關スル收支ハ特別會計トス

第二條 貸住宅ノ建築ニ要スル資金ハ民團債又ハ借入金(年賦償還借入金ヲ含ム)ヲ以テ之ニ充ツ前項團債又ハ借入金ハ貸住宅使

用料及一般會計ヨリノ繰入金ヲ以テ之ヲ償還ス

第三條 歳出カ歳入ヲ超過スル場合ハ當該年度ノ一般會計ヨリ繰入レ

歳入カ歳出ヲ超過スル場合ハ一般會計ニ繰入ル、カ又ハ建物

償却又ハ其他ノ基金トシテ積立ツルモノトス

第四條 本條例ニ明示セサル事項ハ居留民團出納規則及會計事務取扱

内規ニ據ル

附 則

一、本條例ハ昭和十三年八月一日ヨリ効力ヲ有ス

一、本條例ハ昭和十一年八月十七日認可全年九月一日ヨリ施行サレ

タル財團法人天津共益會ノ貸住宅經營費特別會計規程ニ代ルモ

ノトス

公告第八五號

昭和十三年十二月一日

天津居留民團長 白 井 忠 三

天津日本圖書館々則發布ノ件

首題ノ件十一月二十五日附總領事ノ發布認可ヲ經タリ仍テ左ノ通り公告ス

記

天津日本圖書館々則(昭和十三年十一月二十五日認可發布)

(總 則)

第一條 本館ハ天津日本圖書館ト稱ス

第二條 本館ハ主トシテ内外ノ通俗圖書並ニ新聞、雜誌ヲ備附ケ公衆ノ閱覽ニ供ス

第三條 本館ノ開館時限左ノ如シ

自四月一日至九月末日 午前九時ヨリ午後十時マデ

自十月一日至三月末日 午前九時ヨリ午後九時マデ

第四條 本館ノ休館左ノ如シ

一、四方 拜

一、陰歷正月元旦

一、紀 元 節

一、天 長 節

一、明 治 節

一、曝書期(九月中約十日間)

一、十二月三十一日

第五條 本館ハ左記ノ無料閱覽券ヲ發行ス

一、優待券ハ本館ニ功勞アリ又ハ居留民團長ニ於テ特ニ必要アリト認ムルモノ

二、特別閱覽券ハ官公吏軍人學校職員其ノ他商店會社員等ニシテ其ノ所屬責任者ノ證明アルモノ

三、學生閱覽券ハ居留民團ノ各學校中日學院及共立學校生徒其ノ他學生トシテ認識シ得ルモノ

本館ハ前項以外ノ入館者ニ對シテハ一回銀五仙ノ入館料ヲ徵ス但シ別ニ二十回銀三十仙ノ回数券ヲ發行ス

第六條 入館者ハ別ニ定ムル閱覽心得及館内揭示ヲ遵守スヘシ

(圖書ノ寄贈及委託)

第七條 本館ハ圖書ノ寄贈ヲ受ク

第八條 寄贈圖書ニハ寄贈者ノ氏名寄贈年月ヲ記載シ其ノ記念トス

第九條 本館ハ圖書ノ委託ニ應ス

第十條 委託期間ハ六ヶ月以上二ケ年以内トス

但シ右期間經過後ハ寄贈圖書トシテ之ヲ取扱フ

第十一條 委託圖書ハ本館ノ承諾ヲ得テ搬入スヘシ

第十二條 委託圖書ニ對シテハ受託書ヲ交付ス

第十三條 委託圖書ハ本館ノ藏書ト同様ニ之ヲ取扱フ

第十四條 委託圖書カ止ムヲ得サル事情ニ因リ損傷シ或ハ紛失スルモ之

ヲ辨償セス

附 則

- 一、本館則ハ昭和十三年八月一日セリ効力ヲ有ス
- 一、本館則ハ昭和十二年四月十五日改正認可全年五月一日ヨリ施行、サレタル財團法人天津共益會ノ天津日本圖書館々則ニ代ルモノトス

公告第八六號

昭和十三年十二月三日

天津居留民團長 白 井 忠 三

燃料石炭拂底ノ折柄特ニ居留民ノ便益ヲ圖ル爲來ル四日ヨリ當分ノ間煖房用坭里産無煙塊炭ヲ一般居留民中ノ希望者ニ配給スル豫定ニ付左記ニヨリ御申込相成度

記

- 一、價 格 壹屯銀拾七弗也(外ニ配給運搬賃トシテ銀壹弗ヲ要ス但租界外遠隔ノ地ニアリテハ適當ノ割増運賃ヲ徴收ス)
- 二、數 量 壹人一回壹屯程度
- 三、代金支拂 申込ト同時ニ現金拂込ノコト
- 四、申込場所 日界旭街 松昌洋行

右公告ス

公告第八七號

昭和十三年十二月五日

天津居留民團長 白 井 忠 三

本民團事務所ノ執務時間ヲ左ノ通り改ム

記

- 一、自十二月六日ノ間 午前九時半ヨリ午後零時半マテ
至三月卅一日ノ間 午後二時ヨリ午後五時マテ

右公告ス

公告第八八號

昭和十三年十二月五日

天津居留民團長 白 井 忠 三

關係官廳ノ内諾ヲ得テ旭街福島街角民團綜合ビル七階乃至十階建ヲ建築致シタク計畫中ノトコロ其豫定ハ昭和十四年秋起工全十六年秋竣功見込ミトシ二階以上ヲ貸事務所トス

貸賃料ハ坪當リ六圓乃至七圓ノ見込ナリ使用希望者ハ所要坪數(廊下便所湯沸所等ハ共同使用トスベキニヨリ正味使用坪數)其他ヲ具シ申込マレタシ

尙詳細ニ就キテハ民團ヘ照合セラレタシ

申込締切期間昭和十三年十二月十三日限リトス

以 上

公告第八九號

昭和十三年十二月九日

天津居留民團長 白 井 忠 三

當民團ニ於テ給水装置新設工事ノ爲メ左記ノ通り断水ス

左記

一、断水日時 自昭和十三年十二月九日午後十一時〇分
至昭和十三年十二月十日午前四時〇分

一、断水區域 福島街通壽街一山口街間一圓

一、施工場所 福島街 壽街角 但シ雨天順延トス

右公告ス

公告第九〇號

昭和十三年十二月二十三日

天津居留民團長 白 井 忠 三

第四十六次臨時民會決議事項公告ノ件

昭和十三年十二月十六日開會第四十六次居留民會臨時會ニ於テ

一、昭和十三年度居留民團歳入出追加豫算(第一部)

一、昭和十三年度居留民團歳入出追加及更正豫算(第二部)

一、昭和十三年度特別會計電氣歳入出追加豫算

一、昭和十三年度特別會計復興資金歳入出追加豫算

一、昭和十三年度特別會計共立醫院歳入出更正豫算

右議決シ總領事ノ認可ヲ經タリ仍テ左記ノ通り公告ス

左記 省 署

公告第九一號

昭和十三年十二月二十四日

天津居留民團長 白 井 忠 三

電業公司ヨリノ送電線移轉ノ爲メ十二月二十五日左記時間日界内一時全
停電ス

記

停電時間 午前八時三十分ヨリ同九時三十分マテ
午後二時十分ヨリ同二時二十分マテ

右公告ス

公告第九二號

昭和十三年十二月二十四日

天津居留民團長 白 井 忠 三

無煙炭出廻リノ現状ニ鑑ミ民團ニ於ケル坨里炭ノ配給ヲ中止ス

右公告ス

公告第九三號

昭和十三年十二月二十五日

天津居留民團長 白 井 忠 三

民團公認市場トシテ左記ノモノヲ指定ス

記

一、名稱 壽街市場

一、營業所 日本租界福島街

一、營業主 水無瀬忠臣

右公告ス

【官廳認可事項】

一、第四十六次居留民會臨時會議決事項

十二月十九日申請十二月二十二日附認可

一、參事會當選ノ件

十二月十七日申請全日附認可

一、會計検査委員當選ノ件

十二月十七日申請全日附認可

一、復興資金貸付承認ノ件

十二月二十二日申請十二月二十八日附認可

【館 令】

館令第十三號

自動車取締規則左ノ通定ム

昭和十三年十二月十四日

在天津總領事 田 代 重 德

自動車取締規則

第一章 通 則

第一條 本令ニ於テ自動車ト稱スルハ原動機ヲ用ヒ軌條ニ依ラズシテ

運轉スル車輛ヲ謂フ本令ニ於テ通路ト稱スルハ一般ノ通路自

動車通路其ノ他一般通行ノ用ニ供スル場所ヲ謂フ

第二條 自動車ヲ分チテ普通自動車特殊自動車及小型自動車ノ三種ト

ス

本令ニ於テ普通自動車ト稱スルハ内燃原動機差動裝置及前二

輪ニ依ル操向裝置ヲ具備シ車輛重量三百六十磅以上ニシテ主
トシテ人又ハ貨物ヲ運搬スル構造ヲ有スル自動車ノ内小型自
動路ニ非ザルモノヲ謂フ

本令ニ於テ特殊自動車ト稱スルハ普通自動車又ハ小型自動車
ニ非ザル自動車ヲ謂フ牽引自動車及ビ側車附自動車自轉車等
ハ特殊自動車ト看做ス

本令ニ於テ小型自動車ト稱スルハ左ノ制限ヲ超エザル自動車
ヲ謂フ

一、車輛ノ長二、八米、幅一、二米、高一、八米

二、内燃機關ヲ原動機トスルモノニ在リテハ四行程式ヲ用フルモノ

ハ氣筒容積ノ合計七百五十五立方糎二行程式ヲ用フルモノハ氣

筒容積ヲ合計五百立方糎

三、電動機ヲ原動機トスルモノニ在リテハ一時間定格出力

四、五キロワット

第三條 本令ニ於テ車輛重量ト稱スルハ燃料油槽潤油槽滑及冷却水槽

ヲ充滿シタル状態ニ於ケル自動車ノ重量ヲ謂フ

第二章 構造裝置

第四條 車輛ニ裝置スル前照燈ニ就テハ左ノ各號ニ從フベシ

一、車輛ノ前側兩側ニ各一個ヲ備フルコト

二、五十米ノ前方ニ在ル交通上ノ障害物ヲ明瞭ニ認め得ベキ光度ヲ

有スルコト

第五條 車輛ノ後面ニ相當ノ光度ヲ有スル赤色ノ尾燈一個及夜間二十

五米ノ距離ニ於テ後面車輛番號ヲ明瞭ニ認メ得ベキ灯火ヲ備フベシ

第六條 軟調ノ音響ヲ發スル響音器ヲ備フベシ但シ消防自動車及救急

自動車ニ在リテハ之ニ異ル響音器ヲ備フルコトヲ得

第七條 自動車ニハ方向指示器ヲ設クベシ方向指示器ハ赤地ヲ以テ現

ハシ夜間ハ方向指示器ノ内部ヨリ灯火ヲ以テ照明スベキモノトス

第八條 自動自転車側車附自動自転車又ハ小型自動車タル自動三輪車ノ

構造裝置ニ付テハ第四條第一項第一號ノ規定ニ拘ラズ前照燈一個以上ヲ備フベシ

第九條 運轉者ハ其ノ構造裝置ニ付危害ヲ防止スルニ必要ナル注意ヲ

爲スベシ

自動車ノ使用主其ノ構造裝置ノ缺陷ニ付警察官吏又ハ運轉者ヨリ告知ヲ受ケタルトキハ直ニ危害防止ニ付必要ナル措置ヲ爲スベシ

第三章 檢 査

第十條 自動車ハ車輛檢査ニ合格シ車輛番號ノ指示ヲ受ケタルモノニ

非サレバ之ヲ運轉スルコトヲ得ズ

前項檢査ノ外當館ニ於テ必要アリト認メタル場合ハ隨時車輛ノ檢査ヲ行フコトアルベシ

前二項ノ車輛檢査ヲ受ケントスル者ハ手数料二圓ヲ納付スベ

シ試運轉、廻送等ヲ爲一時自動車ヲ運轉セントスル者ハ顯出テ許可ヲ受クベシ

一時運轉中ハ許可証ヲ携帯スルノ外貸與ヲ受ケタル標板ヲ車

輛ノ前面及後面ノ見易キ個所ニ標示シ運轉終了シタルトキハ直ニ之ヲ返納スベシ

第十一條 車輛番號ハ車輛ノ前面及後面見易キ個所ニ標示スベシ

第十二條 第十條第一項及第二項ノ檢査ニ依リ構造其ノ他ニ不備ノ點アリト認メタル車輛ハ其ノ使用ヲ停止シ又ハ禁止スルコトアル

ベシ 車輛ノ使用ヲ停止又ハ禁止セラレタル場合ハ直ニ車輛番號ヲ返納スベシ

(6)

第十三條 自動車ノ使用主ハ自動車ノ使用ヲ廢止シタルトキハ十日以内

ニ車輛番號ヲ返納スベシ

第十四條 自動車ノ使用主ハ車輛番號ノ指示ヲ受ケタルトキハ左記事項

ヲ具シ十日以内ニ届出ヅベシ其ノ後異動ヲ生ジタル場合亦同ジ

一、自動車ノ種類、車名及型式

二、用途

三、車輛ノ長、幅、高(以上米)

四、乗車定員又ハ最高積載量

- 五、馬力
- 六、氣筒數
- 七、年式及機關番號
- 八、格納庫所在地
- 九、車輛番號

第四章 運轉免許

第十五條 運轉免許ヲ受ケタル者ニ非ザレバ自動車ヲ運轉スルコトヲ得ズ

運轉免許ヲ分チテ普通免許特殊免許及小型免許ノ三種トス
 普通免許ヲ受ケタル者ハ普通自動車及小型自動車ヲ特殊免許ヲ受ケタル者ハ特定種類ノ特殊自動車及小型自動車ヲ小型免許ヲ受ケタル者ハ小型自動車ヲ運轉スルコトヲ得

第十六條 運轉免許ヲ受ケントスル者ハ手数料二圓ヲ添ヘ當館ニ申請スベシ

第十七條 自動車運轉免許ハ試験ニ合格シ且左ノ各號ニ該當セル者ニ之ヲ與フ

- 一、普通免許及特殊免許ニ付テハ十八歳未滿ノ者、小型免許ニ付テハ十六歳未滿ノ者
- 二、精神病者、聾者、啞者又ハ盲者、
- 三、運轉免許ノ取消ヲ受ケ一年ヲ經過セザル者
- 四、無免許ニテ運轉シ處罰ヲ受ケ六月ヲ經過セザル者

五、不正ノ方法ニ依リ受験シタルコト發覺シ六月ヲ經過セザル者
 六、其ノ他當館ニ於テ不適當ト認めタル者運轉免許ノ試験ハ自動車ノ構造及取扱方法ノ要旨、自動車及交通ニ關スル取締規則並ニ自動車ノ運轉技能ニ關シ之ヲ行フ
 運轉免許試験ハ技能試験ニ合格シタル者ニ非ザレバ筆記試験ヲ受クルコトヲ得ズ

第十八條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ付テハ前條ノ規定ニ依ル試験ノ全部又ハ一部ヲ省略スルコトヲ得

- 一、現ニ當館下付ノ運轉免許ヲ有シ運轉免許ノ有効期間滿了後引續キ自動車ヲ運轉セントスル者
- 二、普通免許ヲ有スル者ニシテ特殊免許ヲ受ケントスル者
- 三、本令施行區域外ノ行政廳ニ於テ與ヘタル運轉免許証ヲ有スル者

第十九條 運轉免許ノ有効期間ハ五年トス
 第二十條 運轉免許ノ有効期間滿了後引續キ自動車ヲ運轉セントスル者ハ有効期間滿了前六月以内ニ運轉免許ヲ申請スルコトヲ得

前項ノ申請ニハ寫眞二枚及運轉免許ヲ添ヘ手数料金一圓ヲ納付スベシ

第二十一條 運轉者ハ運轉中運轉免許証ヲ携帶スベシ
 第二十二條 運轉免許ヲ受ケタル者免許証記載事項ニ異動ヲ生ジタル時ハ十五日以内ニ當館ニ届出テ運轉免許証ニ其ノ旨記入ヲ受

クベシ
 第二十三條 運轉免許ヲ有スル者、本籍氏名ニ異動ヲ生ジタルトキハ運

轉免許証ニ戸籍抄本、寫眞二枚及手数料壹圓ヲ添へ免許證ノ書換ヲ申請スベシ

第二十四條 第十七條第一項第一號乃至第六號又ハ左ノ各號ノ一ニ該當

スルトキハ運轉免許ヲ取消シ又ハ停止スルコトアルベシ

一、故意又ハ過失ニ因リ自動車ニ依リ人ヲ傷害シ又ハ物件ヲ損壞シタルトキ

二、本令又ハ本令ニ基キテ發スル命令ニ違反シタルトキ

第二十五條 運轉免許ヲ受ケタル者ハ重ネテ同種ノ運轉免許ヲ受ケルコトヲ得ズ

前項ノ規定ニ違反シ交付ヲ受ケタル運轉免許證ハ無効トス

前項ノ無効ノ運轉免許證ハ遲滞ナク之ヲ當館ニ返納スベシ

第二十六條 運轉免許證ヲ滅失又ハ毀損シタルトキハ當館ニ再交付ヲ申請スルコトヲ得

前項ノ申請書ニハ左ノ事項ヲ具シ寫眞二枚ヲ添へ手数料金壹圓ヲ納付スベシ

一、免許ノ種類及免許證番號

二、申請ノ事由

第二十七條 左ニ掲グル場合ニ於テハ遲滞ナク運轉免許證ヲ當館ニ返納スベシ

一、運轉免許ノ有効期間滿了シタルトキ

二、第二十四條ノ規定ニ依リ運轉免許ヲ取消又ハ停止ヲ受ケタルトキ

キ

三、普通免許證又ハ特殊免許證ヲ受ケタル者小型免許證ヲ所持スルトキ

運轉免許ヲ受ケタル者死亡シ又ハ行衛不明トナリタルトキハ其ノ戶主、家族又ハ雇主ニ於テ前項ノ手續ヲ爲スベシ

第二十八條 自動車ノ使用主ニシテ運轉手又ハ助手ヲ雇入レタルトキハ其ノ本籍、前住所氏名、各年月日ヲ具シ十五日以内ニ當館ニ届出ツベシ

解雇シタルトキハ其ノ事由ヲ具シ十日以内ニ届出ズベシ

第五章 用 法

第二十九條 當館ニ於テ必要アリト認メタル場合ハ自動車ノ運行スル道路區域又ハ時間ヲ制限スルコトアルベシ

第三十條 自動車ノ最高速度ハ毎時二十五軒トス

第三十一條 消防自動車又ハ救急自動車ハ前項ノ制限ヲ超ユルコトヲ得

交通ノ狀況ニ應ジ公衆ニ危害ヲ及ボスノ虞ナキ速度及方法ヲ以テ運轉スベシ

第三十二條 自動車ノ方向ヲ轉換シ徐行シ若ハ停止セントスル場合又ハ後續車ヲシテ追越サシメントスル場合ハ手信號ヲ爲スベシ

但シ方向指示器又ハ停止燈ニ依ル信號ヲ以テ手信號ニ代フル場合ハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ手信號ハ左ノ方法ニ依ルベシ

一、右折セントスルトキ

右手ヲ開キ右方車體外ニ水平ニ出シ又ハ左手ヲ開キ左方車體外ニ擧グ

二、左折セントスルトキ

左手ヲ開キ左方車體外ニ擧グ

三、後續車ヲシテ追越サシントスルトキ

右手又ハ左手ヲ開キ車體外ニ出シテ之ヲ前後水平ニ動カシ右側ヲ追越サシム

四、徐行セントスルトキ

右手又ハ左手ヲ開キ車體外斜下ニ出ス

五、停止セントスルトキ

右手又ハ左手ヲ握リ車體外斜下ニ出ス

六、自動車ノ方向ヲ轉換スルトキ

右手又ハ左手ヲ車體外ニ出シ水平ニ圓ヲ描ク

第三十三條 交通整理ノ行ハレサル道路ノ交叉點ニ異リタル方向ヨリ同時ニ入ラントスル自動車相互間ニ在リテハ左方ノ自動車ニ

進路ヲ讓ルベシ但シ小道路ヨリ大道路ニ入ラントスル自動車ハ大道路ノ自動車ニ進路ヲ讓ルベシ

消防自動車ト他ノ自動車トガ交叉點ノ異リタル方向ヨリ同時ニ入ラントスル場合ニ於テハ前項ノ規定ニ拘ラズ常ニ消

防自動車又ハ救急自動車ニ進路ヲ讓ルベシ

第三十四條 消防自動車又ハ救急自動車ノ接近シ來リタル場合ニハ他ノ

自動車ハ道路ノ左側端ニ避讓シ停止スベシ

第三十五條 運轉者ハ道路ノ交叉點曲角坂急路隨道又ハ幅員狹キ橋梁ニ

於テハ他ノ自動車ヲ追越スベカラズ但シ消防自動車又ハ救

急自動車ヲ運轉スル場合ハ此ノ限ニ有ラズ

第三十六條 乘客乗降ノ爲停留中ノ電車ノ側方ヲ通行セントスルトキハ

自動車ノ運轉者ハ其ノ後方ニ於テ一旦停車シ電車ノ發車ヲ

待チテ進行スルカ又ハ其ノ左方ヲ最徐行スベシ

第三十七條 不適當ナル積載又ハ運轉ニ依リ運轉中甚シキ騒音ヲ發セシ

ムベカラズ

警告器ハ交通安全ノ爲必要ナル限度ヲ超エテ是ヲ使用スベ

カラズ

第三十八條 夜間自動車ヲ運轉スルトキ制規ノ燈火ヲ點ズベシ

前項ノ場合ニ於テ他ノ自動車ト行違フトキハ前照燈ノ光度

ヲ減シ若ハ其ノ照射方面ヲ下向ト爲シ又ハ前照燈ヲ一時消

滅シテ側燈ヲ點ズベシ

第三十九條 運轉者ハ酒氣ヲ帶ビテ自動車ヲ運轉シ又ハ運轉中喫煙スベ

カラズ

第四十條 左ノ場所ニ於テハ交通上已ムヲ得ザル場合ヲ除クノ外自動

車ヲ停車シ又ハ駐車スベカラズ

一、道路ノ交叉點又ハ曲角ヨリ二十米以內

二、横斷歩道

三、安全地帯ノ左側

四、隧道又ハ橋梁

五、消防署、消防出張所、消防器具置場ノ直前及共ノ端ヨリ五米以

內

六、火災報知機又ハ消火栓ヨリ五米以內

第四十一條 自動車ノ停車又ハ駐車ハ交通上已ムヲ得ザル場合ヲ除クノ

外道路ノ左側端ニ於テ交通ノ方向ニ從ヒ之ヲ爲スベシ

第四十二條 運轉者ハ外國租界及華街ノ交通規則遵守スルノ外危害防止

其ノ他交通上ノ必要ニ基ク外國租界及華街ノ標示又ハ警察

官若シクハ巡捕ノ指示ニ從フベシ

第四十三條 自動車ニ依リ人ヲ傷害シ又ハ物件ヲ損壞シタルトキハ運轉

者ハ直ニ其ノ運轉ヲ中止スベシ前項ノ場合ニ於テ運轉者ハ

被害者ノ救護其ノ他ニ付必要ナル應急ノ措置ヲ爲スベシ但

シ警察官吏アルトキハ其ノ指示ニ從フベシ

運轉者ハ前項ノ措置ヲ了シ且本人、雇主、自動車使用主ノ

氏名、住所(法人ニ在リテハ其ノ名稱、(事務所所在地)及

車輛番號ヲ警察官吏ニ申告シ警察官吏在ラザルトキハ被害

者又ハ其ノ同伴者ニ同一事項ヲ通告スルニ非ザレバ自動車

ノ運轉ヲ繼續スルコトヲ得ズ消防自動車、郵便自動車又ハ

救急自動車ノ運轉者ハ乗務員其ノ他ノ従業員ヲシテ前二項

ノ措置ヲ爲サシメ自動車ノ運轉ヲ繼續スルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ自動車ノ運轉ヲ繼續シタル場合ニ於テハ

運轉者ハ遲滞ナク前各項ノ事實ヲ最寄ノ警察官吏ニ申告ス

ベシ

乗用者ハ運轉者ガ第一項乃至第三項又ハ前項ノ措置ヲ爲ス

ニ付之ヲ妨グルコトヲ得ズ

第六章 罰 則

第四十四條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ拘留若

ハ科料ニ處ス

一、第十條第一項第四項第五項、第十五條、第三十條、第三十一條

第三十九條、第四十二條、第四十三條ノ規定ニ違反シタル者

二、第十條第二項、第十二條第一項、第二十四條、第二十九條ノ規

定ニ依ル處分及命令ニ違反シタル者

三、試験ニ際シ不正行爲ヲ爲シ因テ運轉免許ヲ受ケタル者

第四十五條 第九條、第十一條、第十二條第二項、第十三條、第十四條

第二十一條乃至第二十三條、第二十五條、第二十七條、第

二十八條、第三十二條乃至三十八條、第四十條、第四十一

條ノ規定ニ違反シタル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス

第四十六條 自動車ノ使用主ハ其ノ代理人、戸主、家族、同居者、雇人

其ノ他ノ從業者カ使用主ニ關スル本令又ハ本令ニ基ク命令

若ハ處分ニ違反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出デサルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免ルコトヲ得ズ

第四十七條

自動車ノ使用主ニシテ未成年者又ハ禁治産者ナルトキハ

本令又ハ本令ニ基キテ發スル命令ニ依リ之ニ適用スベキ罰則ハ之ヲ其ノ法定代理人ニ適用ス但シ營業ニ關シ成年者ト

同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

自動車ノ使用主ニシテ法人ナルトキハ本令ニ依リ之ニ適用

スベキ罰則ハ之ヲ法人ノ代表者ニ適用ス

附 則

第四十八條

本令ハ昭和十三年十二月十五日ヨリ之ヲ施行ズ

第四十九條

本令施行前ニ車輛番號ヲ受ケアル自動車ハ本令ノ規定ニ依リ車輛検査ニ合格シタル自動車ト看做ス

前項ノ自動車ノ使用主ハ本令施行ノ日ヨリ二月以内ニ第十

四條ノ規定ニ依ル届ヲ爲スヘシ

第五十條

本令施行ノ際現ニ天津英國租界工部局、天津佛國租界工部局、天津市警察局ヨリ下付セラレタル運轉免許証ヲ有スル

者ハ本令ノ規定ニ依リ運轉免許ヲ受ケタル者ト看做ス

前項ニ該當スル者ハ本令施行ノ日ヨリ二月以内ニ手数料一

圓ヲ添ヘ免許証書換ノ申請ヲ爲スベシ

館令第十四號

昭和十三年十一月十八日附館令第十一號物價取締ニ關スル規則ヲ館

令第十二號ニ改ム

昭和十三年十二月十五日

在天津總領事 田 代 重 德

【辭 令】

命 僱員衛生部勤務 (十二月一日) 福吉チエ子

命 免業務部埠頭課長代理 (十二月六日) 書記 鹿田 保

命 臨時僱員總務部庶務課勤務(十二月九日) 杉田 大文

命 臨時僱員財務部測定課勤務(十二月十二日) 遠藤 良胤

依 願 免 僱 員 (十二月十三日) 福吉チエ子

依 願 解 僱 託 (十二月廿八日) 臨時囑託 中東 松市

依 願 解 僱 (十二月廿八日) 雇 員 山口チズ子

依 願 解 僱 (十二月卅一日) 臨時僱員 中島テル子

【人 事】

一、出 張

民國 長 白 井 忠 三

十二月十一日ヨリ十四日迄北京へ出張ス

一、民國職員資格別人員數左ノ如シ(十二月末現在)

民國 長 一 助 役 一 會計主任 一

主事	二	技師	一六	主事補	四
技師補	四	書記	一七	技手	六
書記補	一四	技術補	七	雇員	一二五
臨時雇員	一七	傭人	一	囑託	一三
臨時囑託	二			合計	二二三名

【財務】

昭和拾參年度徵收現況月表

(十二月分)

△印ハ朱書

科 目	調 定 額		收 入 額		未 済 額
	本月計	累計	本月計	累計	
○民團課金					
一、土地課金	△ 三〇	五八、五〇四五	三、〇八九九	四四、三九三五	一四、一五二〇
二、家屋課金	△ 四七	七九、八九四七	五、五六九三	六、九五五三	二、八五四三
三、取得課金	七五、八四	三〇、四一〇八	一、五七六二	一八、四五五三	一、八六八六
四、營業課金	二、二九〇〇	九五、六四六〇	五、三九〇〇	八七、七四〇〇	七、八八〇〇
○雜種課金					
一、ダンサー		一、八七〇〇	三九〇〇	一、七四七〇	一三〇〇
二、日本藝妓		一、三六〇〇	一、三五四〇	六、七六〇〇	一、三五三〇
三、中國藝妓		一、六三六〇	一、四六五〇	二、七五五〇	二、四〇七五
四、酌婦	四七五〇	三、一八〇〇	四六〇〇	二、六五〇〇	五五〇〇

五、女給					
六、常設興行	一〇五〇〇	三、〇六五〇〇	四六〇〇〇	二、八七〇〇〇	一八九〇〇
七、遊戯場		一、一〇五〇〇	一五〇〇〇	一、〇四〇〇〇	三五〇〇〇
八、臨時興行		五、〇〇〇〇〇	一〇〇〇〇〇	三、六〇〇〇〇	一、四〇〇〇〇
○特別課金		一九二八〇	三〇〇	一九二八〇	
一、特別課金	二〇、八四三元	七、六九二七	八、九三〇八四	六二、七四九五	一〇、九一九五九
○不動産取得税金					
一、不動産取得税金	一、五九四六	四七、九二七〇	三、九四四七	四五、五八〇〇	一、六四七〇
○工巡費					
一、工巡費		六二、七二八六	二、二七一五	六一、六九六六	一、〇七三〇
○使用料					
一、道路使用料	五五四一	一、〇七四八	五五四一	一、〇七四八	
二、水道料	二九、〇八五九	三三、二八五五	三〇、五四三九	九七、五七七六	二九、五三〇九
三、土地貸下料	三三三七	四、七九三六	三三七五	四、七九三六	
○埠頭收入					
一、繫船料	六八九九	五、〇三〇一	六八九九	五、〇三〇一	
二、埠頭置場料	五、一九八九	五、三三三七	五、一九八九	五、三三三七	
三、埠頭使用料	一、〇八六九	二、八五二九四	一、〇八六九	二、八五二九四	
四、渡船場使用料	一七五〇〇	一、五七五〇〇	一七五〇〇	一、四〇〇〇〇	一七五〇〇
○衛生費					
一、衛生費	△ 四三三〇	三、三九〇三〇	五、一三四三〇	三〇、九九三八〇	二、四九七四〇
○病院收入					

一、酌婦檢費料及治療代	九,五〇〇	七,七〇〇	一〇,八七〇	七,四九〇	三五,三五〇
二、傳染病患者入院院料	一,七三〇	三,八〇〇	一,七三〇	三,八〇〇	
三、結核病患者入院院料	一〇,七〇〇	七,四三〇	一〇,七〇〇	七,四三〇	
四、自動車貸賃	一七〇	一三三〇	一七〇	一三三〇	
○手數料					
一、營業人力車	二,五七〇	四,四〇〇	二,五七〇	四,四〇〇	
二、客馬車	七〇〇	五〇〇	七〇〇	五〇〇	
三、自用人力車	三,三九〇	五,五四〇	三,三九〇	五,五四〇	
四、自動車及自動轉車	二,二六〇	三,六四五	二,二六〇	三,六四五	
五、自轉車	三,八九〇	四,六四〇	三,八九〇	四,六四〇	
六、大車	四,九五〇	二五,二八〇	四,九五〇	二五,二八〇	
七、中車	五,四〇〇	四,〇七五	五,四〇〇	四,〇七五	
八、小車	一,七八〇	一,七〇〇	一,七八〇	一,七〇〇	
九、行商	二,七三〇	三,六七〇	二,七三〇	三,六七〇	
十、飼犬	二七〇	一,二六〇	二七〇	一,二六〇	
○財產出生收入					
一、預金利息	一,九七〇	二,九三四	一,九七〇	二,九三四	
○給水工事費					
一、水道計量器賣却代	五,三〇〇	六,一七〇	五,三〇〇	六,一七〇	

二、給水工事費	二,七六四	三,八六四	二,七六四	三,八六四
○雜收入				
一、貸家料	三,五〇〇	二,二五〇	三,五〇〇	二,二五〇
二、請願巡捕	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇
三、水道計量器檢査及修理代	六三〇	五四〇	六三〇	五四〇
四、車輛登簿代	三〇〇	三,二九〇	三〇〇	三,二九〇
五、自來水公司納付金	五〇〇	五〇〇	五〇〇	五〇〇
六、雜收	二,六三三	八,四九三	二,六三三	八,四九三
七、過年度收入	四,六四九	三六,四〇〇	四,六四九	三六,四〇〇
計	九五,〇八三	一〇八,六三三	九五,〇八三	一〇八,六三三

備考 收入濟額ハ調定額ニ對スル九一%

昭和十三年十二月分歲出現計表

(經常部)

△印ハ朱書

科	目	豫算額	本月支出高	累計	殘額
一、事務所費	一、三、七五〇	三九,九七四	二二,〇〇三	五,五三二	
二、會議費	三,一〇〇	一,九七二	二,九二四	二七五	
三、義勇隊費	三,〇〇〇	一,四八四	二,四〇八	五九二	
四、警備費	一八九,三五〇	三三,五三三	三三,三〇四	五〇,〇四六	
五、土木費	一三六,九四〇	二二,〇三三	九,四五〇	二八,四八三	
六、水道費	一九〇,五五〇	一七,二五四	二九,六八〇	六〇,八一九	

七、給水工事費	四〇,〇〇〇	三,三九八五二	三,五七〇六六	七,五三九四	六,〇〇〇〇〇	五九〇〇	三,六七四三	二,三五八七
八、埠頭費	六,九四〇〇	一,三〇八六	五,三九五四	一,七四四六	四六,〇〇〇〇	六,一七五七五	九,七九四四一	三,〇五五九
九、衛生費	六三,三三〇〇	一六,四二七三	四五,五六四七	一七,八四三三	四六,〇〇〇〇	六,一七五七五	九,七九四四一	三,〇五五九
十、保淨費	六,五七〇〇	一〇,三〇八二	四七,三六四九〇	一九,一五三〇	四六,〇〇〇〇	六,一七五七五	九,七九四四一	三,〇五五九
十一、救助費	二,〇〇〇〇	一三五〇	六三五〇	一,三三〇〇	四一,一七〇〇	一五,六六〇〇	四三,〇〇〇〇	二,四三〇〇
十二、課金徵收費	一一,九四〇〇	五三六二八	五,三八五三三	六,五六七七	二九,八〇〇〇	三,三三六八	三,七八〇九	七,〇七九一
十三、雜支費	三〇,五〇〇〇	七,五八五三七	二〇,二六四三三	二,三三三	一八,四三三〇	三,三三六八	三,七八〇九	一,五,四三三
十四、豫備費	元,四五〇〇			元,四五〇〇	三七,五〇〇〇	一七,六六八五	二〇,八〇三三五	九,四六三五
一、御下賜金記念事業積立金	五,〇〇〇〇	(臨時部)		五,〇〇〇〇				
二、事務所費	六〇,〇〇〇〇	四九六五〇	五,九三二五〇	五,六八五〇	四四,〇〇〇〇	七,一〇八五	四四,五四三九	八,四八七
三、土木費	二六,二〇〇〇	一六,二九九九	七,九五四七五	四五,二四五五	三七,五〇〇〇	一七,六六八五	二〇,八〇三三五	九,四六三五
四、水暗渠改造費					六,〇〇〇〇	五九〇〇	三,六七四三	二,三五八七
五、道路擴張費					四六,〇〇〇	六,一七五七五	九,七九四四一	三,〇五五九
六、消防隊建築並吏員宿舍建築費					四六,〇〇〇	六,一七五七五	九,七九四四一	三,〇五五九
七、衛生費					四一,一七〇〇	一五,六六〇〇	四三,〇〇〇	二,四三〇〇
八、水道費					二九,八〇〇	三,三三六八	三,七八〇九	七,〇七九一
九、團債					一八,四三三〇	三,三三六八	三,七八〇九	一,五,四三三
十、補助及寄附					四四,九〇〇	二,五〇〇〇	二,八五〇〇	三,〇〇〇〇
十一、民團卅年記念式費					一〇,〇〇〇		一,五八四三	八,四八七
十二、事變費					四四,〇〇〇	七,一〇八五	四四,五四三九	八,四八七
十三、土地買收費					三七,五〇〇	一七,六六八五	二〇,八〇三三五	九,四六三五

過年度滯納課金整理月報 (十二月分)

昭和十二年度滯納課金使用料整理月表 (十二月分)

種別	七年度		八年度		九年度		十年度		十一年度		合計
	件數	金額	件數	金額	件數	金額	件數	金額	件數	金額	
土地課金	二,九八〇三	五,九四三六	五,九四三六	八,九七三四	八,九七三四	四,六六三六	八,六六三六	三,八五六四	三,八五六四	三,八五六四	三三,九七二三
家屋課金	二七〇	一,六三三三	一,六三三三	三,三〇八	三,三〇八	三,三〇八	六,八五〇	四,三三九〇	四,三三九〇	七,一七四五	六八,九〇二八
整理累計	五,八〇〇六	七,五七六九	七,五七六九	一二,二八二	一二,二八二	八,〇七二六	一五,五一三六	八,〇七二六	八,〇七二六	一五,五一三六	一〇二,九七七一
十二月末現在滯納	三,九七五三	四,二七二四	四,二七二四	八,七〇三三	八,七〇三三	七,七四七七	一八,四九七三	一八,四九七三	一八,四九七三	一八,四九七三	五七,九六六八
超過額											
高											
十二月整理高											
高											
殘											
高											

		昭 和 十 二 年 度 滯 納 課 金 使 用 料 整 理 明 細		(十三年十二月末現在)		
		件數	額	件數	額	
取得課金	六三三九	一七九	一、三三〇	一七九	六三三九	
營業課金	一、五〇〇〇	八	一、六三五〇	三五八	一、四六七五〇	
不動產取得課金	五、九四九二七	三	一、五〇〇〇	三五	五、七九三二七	
雜種課金	二、六〇〇	七	二、六〇〇	七	二、六〇〇	
特別課金	九六四六	三	九六四六	三	九六四六	
工巡費	三、八二五七九	三	三、八二五七九	三	三、八二五七九	
衛生費	三、八七六四〇	三	三、八七六四〇	三	三、八七六四〇	
水道料	八二六〇七	三	八二六〇七	三	八二六〇七	
合計	二〇、四〇三五	三三	四六、八八九	八、三六〇	一九、六七一三六	
科 目	件數	額	件數	額	件數	額
土地課金	二、七四三九五	八八	二〇、七三〇九	五〇	一、〇三三九七	
家屋課金	七、三五三三	一四五	五、三五二五三	八五	二、〇〇〇七九	
取得課金	七、四七九	一九	六、二五三	一七九	六、六三三七	
營業課金	一、九四一〇〇	一一一	四、七三五〇	三五八	一、四六七五〇	
不動產取得課金	一〇、四五九九	四七	四、六〇七二	三五	五、七九三二七	
雜種課金	三七四五〇	五八	二、五八五〇	七二	二、一六〇〇	
特別課金	九六四六	三	九六四六	三	九六四六	
工巡費	四、四六六三四	四四一	六、五〇五五	二、六六四	三、八二五七九	
衛生費	五、〇四五六〇	八三三	一、一六九三〇	四、八三四	三、八七六四〇	
水道料	一、五九五三〇	二四	七、八二二	一九一	八、三三〇九	
療病院收入	九四五〇	五八	七、三〇〇	二二	一、三五〇	
合計	四三、八九四六	一、九二三	二四、三〇一九	八、三六三	一九、六三三〇四	

自動車及
自動轉車
鑑札發行月報
昭和十三年(十二月分)

租界名	乘用自動車件數		營業用自動車件數		自動轉車件數		小計		未收入額
	自家用	營業用	自家用	營業用	件數	件數	件數		
大日本租界局	一五	二	二一	五	四一	一	九二〇		
英國租界局	六	二	三	一	一一	一	三六九		
法國租界局	二	三	一	一	一	一	八五四		
義國租界局	一	一	一	一	一	一	八六		
合計	二三	一五	二九	一六	一六四	五	三,二二九		
十月中拂戻件數	三	一	一	一	一	一			
累計	一九七〇	二二五八	二二五八	二二五八	二二五八	二二五八			

昭和十三年十二月分土地貸付料調定收入月報

貸付區分	本月分		累計		未收入額
	本月分	累計	本月分	累計	
日本人ノ部	六,七〇八	六五,〇七四	八,九六三	五,〇九三	一五,〇八四
中國人ノ部	六,七〇八	三六,〇五三	六,三三六	三〇,〇七三	五,九七六
合計	一三,四一六	一〇一,一二七	一五,三〇〇	八〇,一六六	二一,〇六〇

過年度滯納土地貸付料整理月報

年度別	日本人ノ部		中國人ノ部		滯納額計
	末十一月	滯納額	末十一月	滯納額	
昭和七年度	四,五〇六	四,五〇六	一,二一九	一,二一九	四,五〇六
十年度	三,八〇〇	三,八〇〇	四,五〇六	四,五〇六	七,三〇六
十一年度	三,三〇〇	三,三〇〇	五,三三三	五,三三三	八,六三三
十二年度	三,三〇〇	三,三〇〇	二,一九八	二,一九八	五,四九八
合計	一三,九〇六	一三,九〇六	一三,八三六	一三,八三六	二七,七四二

昭和十三年十二月分電氣調定收入月報

區分	本月分		累計		收入未済
	本月分	累計	本月分	累計	
電氣使用料	八〇,三五三	七三,三五〇	一三,三五七	五九,五九二	二三,五六一
取付料	八三〇〇	四,〇七五	八三〇〇	四,〇七五	
電氣雜收入	二七三〇	四,五九三	二七三〇	四,五九三	
合計	八一,〇五三	八〇,〇一八	二一,三六〇	六八,二六〇	二三,五六一
備考	減額一四九,一四				

過年度電氣滯納料金整理表

區分	十一月末現在		本月末現在		十二月末現在	
	十一月末	現在	本月末	現在	十二月末	現在
三年度	六七二二八		二二四五六		四四六七二	
四年度	四五五九		一		四五五九	
五年度	七,五五八		五〇〇〇		七,五〇八	
六年度	七,六一五		一		七,六一五	
七年度	七,二五八		一〇〇〇		七,二五七	
八年度	一七一五六		五〇〇		一六六五六	
九年度	五八四四		一		五八四四	
十年度	一〇九〇〇		一		一〇九〇〇	
十一年度	四,〇五五		七三二		四,〇八五	
十二年度	二七,五四四		二八七八八		二七,二五六	
合計	一〇一,一二七		二一,三六〇		八〇,一六六	

【學務】

天津各學校月末統計概要 (十二月分)

校名	種目		出席總數	欠席總數	出席席數	欠席席數	出席百分率
	在籍數	入學數退學數					
第一小學校	一,四八	三	一七五,六六七	一,八四	一,〇七九	一七	九五・三四
第二小學校	一,四〇	三	一四六,一八六	一,六七	一,〇三	一四	九五・三
計	二,八八	六	三二一,八五三	三,五二	二,一〇	三	九五・六

天津日本高等女學校月末統計概要

在籍數	四三	七	一七,八九	三〇〇	三三〇	五	六三・三
入學數退學數							
出席總數							
欠席總數							
出席席數							
欠席席數							
出席百分率							

天津日本商業學校月末統計概要

在籍數	三六	〇	五,三九	一五四	一九四	三	七〇・八
入學數退學數							
出席總數							
欠席總數							
出席席數							
欠席席數							
出席百分率							

天津日本青年學校月末統計概要

在籍數	二六	〇	二,六九	一四五	一四九	八	八六・三
入學數退學數							
出席總數							
欠席總數							
出席席數							
欠席席數							
出席百分率							

天津日本幼稚園月末統計概要

在籍兒童數	男	女	新入	退園	出席平均	欠席平均	全欠席
	一七	克	六	二	三	一〇	五
							八

天津居留民團管轄學校教員及幼稚園職員職別

職別	校名					計
	第一小學校	第二小學校	女學校	商業學校	青年學校	
校長及園長	一	一	一	一	一	一
教諭	一	一	一	一	一	一
兼任教諭	一	一	一	一	一	一
訓導	一	一	一	一	一	一
保母	一	一	一	一	一	一
代用保母	一	一	一	一	一	一
代用教員	一	一	一	一	一	一
囑託	一	一	一	一	一	一
計	六	三	二	三	一	一五

(金融)

十二月中ニ於ケル復興資金業績左ノ如シ

一、貸付狀況

イ、貸付件數並金額

區分	本月		本年度累計
	件數	金額	
證書貸付	三	八,〇〇〇	一三三,七〇〇
手形貸付	三	〇	三六,〇〇〇
計	六	八,〇〇〇	一六九,七〇〇

ロ、正味貸付額 (十二月末日現在貸付金額)

證書貸付	二四三件	四七二,三三六弗六二仙
手形貸付	二件	六,〇〇〇弗〇〇仙
計	二四五件	四七八,三三六弗六二仙

二、回收狀況

イ、貸付金償還請求額

區分	本月計		本年度累計額	
	件數	金額	件數	金額
證書貸付	二二八	一六、三二七	一、五〇〇	九四、八九八
手形貸付	三	八、〇〇〇	一六	四九、〇〇〇
計	二三一	二四、三二七	一、五一六	一四三、八九八

ロ、貸付金回收額

區分	本月計		本年度累計額	
	件數	金額	件數	金額
證書貸付元金償還	二五三	一〇、五〇〇	二、五九二	一、五八〇
手形貸付金償還	四	一、〇〇〇	一八	四九、〇〇〇
計	二五七	一一、五〇〇	二、六一〇	一、六二九

三、利子勘定收支状況

イ、收入金(歳入)二、九三〇弗九五仙(本年度累計三、五〇弗七仙)
 ロ、事務所費(歳出)一、三三三弗二六仙(本年度累計五、二〇弗九仙)

(圖書館)

一、十二月中ニ於ケル入館者總數八一、九五九名ニシテ一日平均入館者數ハ六五名ナリ

一、十二月末日現在部門別藏書數左ノ如シ

部門別	本月中購入	寄贈	通計
總記	六	一	二、〇〇九
精神	二一	二	一、四〇七
歴史	五		二、〇四三
社會	七		三、〇四三

自然 九七一

工藝 七九六

産業 九〇五

美術 一、〇一〇

語學 八〇六

文學 三、八二二

支那 一〇、〇七五

滿洲 四七〇

兒童 一、〇六四

計 二、八四二

一、備付新聞雜誌

新聞雜誌	購入	寄贈	計
新聞	六	六三	六九
雜誌	三七	九四	一三一
合計			二〇〇

【郵務】

一、十二月份郵務課業績左ノ如シ

イ、郵便貯金	
預入口數	三千七百九十四口
全金額	十六萬九千七百十五圓貳錢
拂出口數	八百二十一口
全金額	八萬七千九百三十六圓八十七錢

口、簡易保險
 受持件數 四千四十四件
 保險掛金 四千二百二十一圓七十錢
 保險金 七十五萬六千六百三十三圓八十錢

【體育】

一、十二月中ニ於ケル體育施設左ノ如シ
 イ、スケート場
 居留民冬期体位向上ヲ資トシテノスケート場ハ民團建築課ノ手ニヨリ住吉街コート跡ヘ設置、十二月二十五日ヨリ開場センガ利用者極メテ多クスケート聯盟トノ提携ニヨリ着々ソノ實ヲ擧ゲツツアリ

二、體育團關係行事左ノ如シ

イ、天津ラグビー蹴球協會

藤江眞文氏ヲ會長トスル天津ラグビー蹴球協會ハ十二月四日結成式ヲ行ヒ同日午後二時、中日學院グラウンドニ於テ記念試合ヲ全北京軍トナシ之ヲ擊破セリ

【建築】

一、拾壹月中ニ於ケル處理事項左ノ如シ

處理事項

イ、療病院増改築工事

ロ、天津神社御造營工事

ハ、民團滑冰場設置工事

ニ、建築許可申請處理

ホ、民團建物修繕取扱

ヘ、宿舍修繕申込取扱

修繕事項

イ、事務所 三件

ロ、宿舍 三件

ハ、第一分署 一件

一二件

六件

三件

ニ、第二分署 一件

ホ、消防隊 一件

ヘ、會場設備 四件

(電氣)

一、十二月中ニ於ケル作業狀態其他左ノ如シ

一、送電電力量

本年度 九八〇、〇八〇キロワット時

前年度 七一八、八〇〇キロワット時

二、主要工事

1. 變電所並ニ變壓器増設

イ、負荷急増シタル爲松島變電所二三相二〇〇「キロボルト

アンペアノ變壓器一台ヲ増設シタリ

ロ、西宮島街一帶ノ配電及管外地ヘ配電スル爲西宮島街ニ變

電所ヲ新設シ現在機器取付中ナリ

2. 停電作業

イ、電業公司ハ日租送電線路移轉ノタメ十二月二十五日午前

八時三十分ヨリ午後四時卅分マデ停電セルヲ以テ租界内

ハ佛電力ヲ受電シタリ

ロ、電業公司ヨリノ受電引込區分開閉器ノ取替ヲ行ヘリ

尙主變壓器各部ノ掃除手入ヲモナシタリ

3. ケーブル線敷設

住吉變電所ヨリ西宮島變電所ニ至ル間亘長三四〇米ニ斷面積

六〇平方耗ノ高壓三心ケーブル一回線ヲ敷設セリ

4. 街路燈柱新設

旭街通り秋山街ヨリ福島街間ノ街路燈柱三十本ヲ二燈用「ボ

ールヘッド」ニ取替タリ

5. 配電線路新設

西宮島街住宅地ニ配電線路ヲ新設セリ

【保 淨】

一、十二月中保淨作業使用延人員左ノ如シ

イ、道路 清 掃 夫 一六一二人

ロ、下水 掃 除 夫 一三三三人

ハ、塵 芥 收 去 夫 一七九八人

ニ、尿 尿 收 去 夫 一〇五四人

ホ、雜 役 夫 二一七人

ヘ、運 轉 手 三三〇人

二、十二月中塵芥爐灰收去數左ノ如シ

トラツク 一二四三台

三、十二月中各戸便所及下水溝ノ故障修繕左ノ如シ

一 區 二五件

二 區 四二件

三 區 三七件

四 區 四一件

計一四五件

四、租界内道路面及小學校庭撒水量左ノ如シ

五號タンク車 四二車

二一、〇〇〇ガロン

五、租界外駐屯地飲料水配給數左ノ如シ

一號タンク車 一〇六車

五三、〇〇〇ガロン

六、除 雪

十二月十六日降雪ニ付全日ヨリ十八日ニ至ル除雪作業人夫數

四一九名

十二月二十二日降雪ニ付全日ヨリ除雪ニ着手シ全月二十八日ニ終ル

除雪人夫數 一一〇五名

十二月三十一日降雪ニ付全日午後七時課員及苦力總動員シテ歩道及

車道ノ掃除ヲナシ夜十二時終ル

【上 水 道】

(一) 上水購入量並使用量比較月報

購 入 量	十 二 月		累 計
	水 十 二 月	分 額	
千單位	三、三六、〇〇〇	弗	千單位
量 金	二、五八、四三、五	弗	量 金
千單位	二、四四、〇〇〇	弗	千單位
量 金	一、六、一七、〇	弗	量 金
計			計
額			額
摘要			摘要

使用量	二七,〇三五,三七〇	三,九四八,四六八,三五六,五八〇	三三,二六,五三
漏水量	四,三六〇,七三〇	二七,一八七,四三〇	一〇五,〇六六,九三
差額	九,一九〇,〇〇〇		

(二) 上水使用料徵收額

徵收額	十二月分	金額	累計	前月	下月	比較
	金額	三〇,五四三,元三五,八〇七,五五	五,五七五,八三	增	減	摘要

(三) 上水使用開始名義變更並廢止

上水使用開始	二〇四	八〇九
上水使用名義變更	四三	四一六
上水使用廢止	二九	三五六
上水使用停止	三	二六
計	二七九	一,六〇七

(四) 給水裝置戶數

(五) 給水工事

給水使用戶數	二,三五二	六二〇二,九七一
給水廢止戶數	二	一〇四
給水裝置總戶數	二,三五〇	三,〇七五

給水新設工事	一八三,六八五	一六五四,八三,九四
給水布設替工事	四,五四七	一四一,六六,九
量水器取替工事	九,三五,八〇	三四一,二七,三〇
給水裝置增設工事	一,〇〇〇	三二,九六,三
計	三三,四〇五,一五	二四四六,六三,四五

(六) 雜工事

一、給水裝置修繕	一一五	六二〇
二、量水器新設	一六三	四三二
三、量水器取替	一一二	二九
四、量水器檢查完全	三三二	三八〇
五、量水器檢查不完全修理	一六	三〇一
六、其他雜件	三三	三九二
計	三七二	二,一五四

(七) 配水工事

- 一、管外地配水管敷設工事
1. 西伏見街及民團貸住宅街
延長 四九〇米
2. 消火栓 二ヶ所
3. 此工事費 銀壹萬貳仟貳拾五弗九拾仙也
4. 工事方法 直營
5. 本工事ハ十二月二日着手十二月二十一日ヲ以テ完了通水セリ

(八) 水質試験表 (十二月分)

場所	佛界水道水	アルカリ中和量	0.30
検査年月日	昭和 13.12.23	鹽性残滓100-C	238.00
清濁色相	無色透明	鹽性赤熱ニ於テ	224.00
臭味	ナシ	總硬度	19.00
鹽化アンモニア	0.010	臨時硬度	13.00
蛋白アンモニア	0.010	永久硬度	6.00
亞硝酸	ナシ	細菌聚落數	26.0
硝酸鹽	3.7	大腸菌者	ナシ
クロール	23.40	試驗者	佛界パスチュール化學研究所
磷酸	ナシ		
硫酸	ナシ		
溶解酸素	3.50		
溶解炭素	痕跡		
酸性中和量	0.40		

【埠頭】

一、十二月中日界埠頭繫船左ノ如シ

一、汽船	二隻
一、舢舨船	一八隻
一、民船	大型 一二五隻 中型 三四隻 小型 三隻
計	一八二隻

(22)

【衛生】

表ニ示ス如ク汽船僅カニ、二隻ハ寂寥ノ感ナキ能ハズト雖モ舢舨船ノ、一八隻ハ本年度ノ、レコード破リニシテ、近海郵船ガ、日界碼頭利用ヲ重視セル証查ト見テ差支ナカル可シ例年ニ比シ輸出品ノ僅少ナルニ不拘相當民船繫船アルハ、堤商店、國際運輸ノ、各社共民船ヲ、ライター代リニ使用セル結果ニ外ナラズ

一、天津港出入船船ニ對スル制限吃水ハ十二月十六日ヨリ上部廻船場ニ至ル迄十五呎ニ變更セラレタリ

一、十二月二十六日埠頭國際荷置場ヨリ抗日發火藥發見警官立會當課ニ於テ取調中發火ス直チニ消火セリ

十二月分法定傳染病發生及轉歸別左ノ如シ

病名	發生病		計	轉歸		現在數
	舊	新		治癒	死亡	
腸チブス	四三	九	五二	三九	三	一〇
バラチフス	一二	七	一九	一七	〇	二
赤痢	八	〇	八	六	二	〇
猩紅熱	二	一	三	二	〇	一
チフテリヤ	〇	一	一	〇	〇	一
計	六五	一八	八三	六四	五	一四

十二月分結核病入院患者及轉歸別左ノ如シ

病名	入院患者		計	轉歸		現在數
	舊	新		治癒	死亡	
肺結核	七	二	九	三	一	五

去ル十一月上海方面ニ天然痘ノ流行猖獗ヲ極メ内地ニ於テモ所々該病ノ來襲ヲ受ケ大恐慌ヲ來セルヲ知ル當地モ何時同病ノ被害ヲ受ケルヤモ計リ難シ依而左記ノ如ク臨時種痘ヲ施行セリ

十二月五日公會堂ニ於テ臨時種痘施行、施行成績左記ノ如シ

施行月日	國籍別	種別	施行人員	
			乳兒	別
十二月五日	日人	乳兒	三	人
全	全	男	三〇	
全	全	女	七三	
全	支	男・女	三三	
計			一、五六	

自十二月六日 間當院ニ於テ種痘ヲ施行施行成績左記ノ如シ
至十二月十日

月日	邦人		支人	計
	男	女		
十二月六日	二人	一人	三人	三人
七日	一五	三五	四	五四
八日	九	二一	一	三一
九日	二六	三二	二	六〇
十日	一三	二〇	一	三四
計	七五	一二六	一二	二二二

各團體、學校施行成績左記ノ如シ

一、居留民團	六〇
二、交通會社	〇〇
三、商業學校	三〇
四、高等女學校	三九
五、青年學校	二一
六、第一小學校	二九
七、第二小學校	八〇
八、幼稚園	二〇
計	三、九六七名
施行人員合計	五、七二七名

一、本月分酌婦檢徽及治療成績左記ノ通り

月	日	處	別	受	檢	者	健	康	者	新	患	者	舊	患	者	治	癒
全	十二月一日	盛德里	里			一〇七			一〇七								七
全	十二月二日	裕德里	里														八
全	十二月六日	富貴胡同	同			一〇七			一〇七								三
全	十二月全	裕德里	里	一六	二四		一三	一九		二〇		七	四		九	二	三
全	十二月七日	富貴胡同	同		八			七			二						六
全	十二月八日	盛德里	里			一〇五			一〇五								八
全	十二月九日	裕德里	里			一八			一五								六
全	十二月十二日	全		一五	三		三			一四						九	三
全	十二月十三日	富貴胡同	同		八			六			一三						三
全	十二月十四日	盛德里	里			一〇七			一〇七								三
全	十二月十六日	裕德里	里			一八〇			一四六								六
全	十二月十九日	全		一六	五		一四	三		九						三	六
全	十二月二十日	富貴胡同	同			四		六			一						六
全	十二月廿一日	全			五			三			七						六
全	十二月廿二日	盛德里	里			一〇七			一〇七								三
全	十二月廿三日	裕德里	里			二〇二			一七								九
全	十二月廿六日	全		一三	五		一四	元		一六						一〇	二
全	十二月廿七日	富貴胡同	同		八			五			六						六
全	十二月全	盛德里	里			一〇八			八三								一〇

全	廿八日	裕德里	六四六	四三五	一六六	三〇三	一六七	五	四	七	六	六	五	八
計														

備考 三業組合檢査回数三回 一回平均百貳拾名

【公園】

一、十二月中ニ於ル作業状態左ノ如シ

一、防 寒

1 各種防寒準備作業完了ス

一、街 樹

1 冬期剪定整枝完了ス

【社 會】

一、十二月中求職受付九十五名内就職五十七名ニシテ其内譯左ノ如シ

事務員・通 譯 運轉手 雜務員 計

十四名 二十四名 二名 十七名 五十七名

【調 査】

天津在留邦人人口統計表

昭和十三年十二月末現在

地名	戸數		朝 鮮 人		臺 灣 人		合計	總人口對總戶數	總人口對總戶數
	大人	小人	男	女	男	女			
日 界	4600	37	730	2	39	175	5378	0.6161	0.6621
伊 界	8708	76	1484	3	77	33	22997	0.0044	0.0035
佛 界	2198	11	501	3	33	27	6309	0.0045	0.0040
英 界	6309	23	1124	3	38	2	142	0.0042	0.0040
特 一	2091	9	407	3	1	1	115	0.0033	0.0033
特 二	19306	113	3516	9	3	4	1791	0.0553	0.0515
計	19306	113	3516	9	39	175	22997	0.0205	0.0076

比總數ニ對スル率	合計	華街	特四	特三
0.03090	7253	1235	135	598
	13391	2406	240	880
	3214	521	77	181
	8900	1270	175	630
	3152	550	96	169
0.82511	28657	4747	588	1860
0.16313	1424	543	4	52
	2564	863	4	112
	800	246	5	20
	1751	463	3	59
	732	271	2	21
0.16835	5847	1843	12	212
0.00595	52	5		1
	112	24		3
	37	1		
	46	6		
	32	3		
0.00653	227	34		3
	8729	1783	139	651
	34731	6624	600	2075
		0.2042	0.0159	0.0745
		0.1907	0.0172	0.0597

【彙報】

一、參事會

第三十二回參事會 十二月六日

報告事項

- 一、舊共益會役員及職員へ記念品贈呈ノ件
- 一、精神作興ニ資スル講演會開催ノ件

諮問事項

- 議案第八九號ノ八(教育施設方針ニ關スル件)
- 全 第九九號ノ二(周姓土地ニ關スル件)
- 全 第一一一號(綜合ビル建築ニ關スル件)
- 全 第一一二號(共立醫院改築費借入ニ關スル件)
- 全 第一一三號(復興資金ノ豫算更正事後承認ノ件)

全 第一一四號(道路幅員擴張委員會ニ關スル件)

全 第一一五號(臨時民會開期ノ件)

全 第一一六號(民會議席決定ノ件)

全 第一一七號(公認市場ニ關スル件)

全 第一一八號(追加及更正豫算案)一括

- 一、第一部追加豫算案
 - 二、第二部追加及更正豫算案
 - 三、電氣特別會計追加豫算案
 - 四、復興資金特別會計追加豫算案
 - 五、共立醫院特別會計更正豫算案
 - 全 第一一九號(人事ノ件)
- 第一回參事會 十二月二十日
- 報告事項

一、中學校新設ニ關スル件

一、北支開發會社大谷總裁ヨリ民團へ寄附金ノ件

協議事項

一、參事會會議席決定ノ件

一、定例參事會開會日時決定ノ件

諮問事項

議案第一號(教育施設方針決定ノ件) 前參事會ヨリ申繼事項

全 第二號(事變臨時手當支給ニ關スル件)

全 第三號(昭和十三年度營業課金及取得課金査定額決定ノ件)

第二回 參事會 十二月二十八日

報告事項

一、中學校新設ニ關スル件

一、北支開發會社大谷總裁ヨリノ寄附金ノ件

一、軍隊慰問ニ關スル件

協議事項

一、教育調査委員會(假稱)ノ件

一、選舉ニ關スル件

一、學校職員年功加俸規程改正ノ件

諮問事項

議案第一號ノ二(教育施設方針決定ノ件)

一、居留民會

十二月十五日(公會堂) 全十六日(女學校講堂)ニ於テ第四十六次

居留民會臨時會開會議案並ニ結果左ノ如シ

一、選舉

一、民會正副議長選舉

二、參事會員選舉

三、會計檢査委員選舉

一、報告

一、復興資金ノ豫算更正報告ノ件

一、民會議員協議會

一、綜合ビル建築ニ關スル件

一、議事日程

一、周姓土地ニ關スル件 修正可決

二、街路幅員擴張ニ關シ館令發布申請ノ件 可決

三、土地建物買收及交換ノ件 可決

四、居留民團立天津共立醫院改築費借入ノ件 撤回

五、第一部追加豫算案 可決

六、昭和十三年度居留民團歲入出追加豫算案(第一部) 可決

七、第二部追加及更正豫算案 修正可決

八、特別會計電氣追加豫算案 可決

九、特別會計復興資金追加豫算案 可決

十、特別會計共立醫院更正豫算案 可決

猶選舉ノ結果左記ノ通り當選セリ

- 民會議長 矢彦澤平司
- 全副議長 龜澤省朔
- 參事會員 菊地新市
- 全 上田茂
- 全 小澤昇
- 全 池原義見
- 全 後藤祿郎
- 全 鹽谷信治
- 全 佐々木由太郎
- 會計検査委員 武田義之
- 全 金山作次部
- 全 古川治四郎

一、課金調査委員會

第二十五回課金調査委員會 (十二月十三日)

議案

- 一、昭和十三年度 取得課金査定ノ件 追加ハ
 - 一、昭和十三年度 營業課金査定ノ件 追加ハ
- 當日ヲ以テ昭和十三年度課金調査委員解囑セラレタリ

昭和十四年度課金調査委員昭和十三年十二月二十三日附ヲ以テ左ノ通り
委囑セリ

- 岩橋藤七 五十嵐重吉 池田善吉
- 石黒茂 早瀬精一 長谷川義三郎
- 小倉義一 鍛冶靜一郎 吉川寅市
- 副田重次郎 山田榮治 山尾市二郎
- 不破定和 甲野亮太 後藤岩男
- 赤山今朝治 足立茂 東良治
- 安藤直明 佐藤政作 金一煥
- 鹿田多三郎 清水一太郎

第一回課金調査委員會 (十二月二十六日)

議事

- 一、昭和十四年度課金調査委員會委員長及副委員長選舉ノ件
左ノ通り當選ス

- 委員長 鍛冶靜一郎
- 副委員長 甲野亮太

【雜報】

一、十二年傷病將兵内地還送遺骨凱旋見送其他諸行事左ノ如シ
十二月三日 午後四時五十五分 天津驛發
内地還送傷病將士ヲ見送リス
天津居留民團、各學校及各團體
慰問品寄贈 天津居留民團ヨリおみやげ品ヲ病院列車醫長ニ手交ス
十二月四日 午後七時 於公會堂

國民精神昂揚ノタメ常陸丸遭難生存者小原料氏及日本ノ琵琶社社長
西頭旭總氏講演會ヲ開催

主催 天津居留民團

講演 常陸丸遭難實況 小原料氏
琵琶 軍國ノ母 西頭旭總氏

十二月十一日 午後六時三十分 天津驛發
午後八時十五分

内地還送遺骨ヲ見送リス

天津居留民團、各學校及各團體

十二月十二日 午後三時 於商業學校講堂

桑木部隊合同慰靈祭執行セラル、ニ當リ居留民團ヨリ花輪ヲ御供ヘ

シ居留民團長代理トシテ助役弔辭ヲ朗讀ス

十二月十二日 午後五時 於公會堂

各團體及一般居留民參集桑木部隊ヨリ治安肅正及ヒ警戒整備ニ關ス

ル示達ヲ受ク

十二月十三日 午後一時五十分 天津驛發

内地還送遺骨ヲ見送リス

天津居留民團、各學校及各團體

十二月十三日 午後四時五十分 天津驛發

内地還送傷病將士ヲ見送リス

天津居留民團、各學校及各團體

慰問品寄贈 天津居留民團ヨリおみやげ品ヲ病院列車醫長ニ手交ス

十二月十六日 午後四時五十分 天津驛發
午後八時五十分

内地還送傷病將士ヲ見送リス

天津居留民團、各學校及各團體

慰問品寄贈 天津居留民團ヨリおみやげ品ヲ病院列車醫長ニ手交ス

十二月二十四日 午後四時五十分 天津驛發

内地還送傷病將士ヲ見送リス

天津居留民團、各學校及各團體

慰問品寄贈 天津居留民團ヨリおみやげ品ヲ病院列車醫長ニ手交ス

十二月二十七日 午後四時五十分 天津驛發

内地還送傷病將士ヲ見送リス

天津居留民團、各學校及各團體

慰問品寄贈 天津居留民團ヨリおみやげ品ヲ病院列車醫長ニ手交ス

十二月二十八日 午後六時三十分 天津驛

前線ヨリ永見閣下歸津ニツキ

天津居留民團、各學校及各團體天津驛ニ出迎ヘ歡迎ス

十二月二十九日 午前十一時三十分 天津驛

内地還送遺骨ヲ見送リス

天津居留民團、各學校及各團體

十二月三十日 午後二時 於商業學校講堂

岡崎部隊合同慰靈祭執行セラル、ニ當リ居留民團ヨリ花輪ヲ供シ居

留民團長代理トシテ助役弔辭ヲ朗讀ス

【庶務雜報】

- 一、日華經濟聯盟發會式ハ十二月一日午後四時公會堂ニ於テ舉行セラレ民團長出席ス
- 一、貞森公司ノ請負ニ係ル富島橋竣工式ハ十二月十一日午後一時ヨリ軍官民多數ノ來賓ヲ迎ヘ盛大ニ舉行セラレ修拔降神行事各代表ノ玉串奉奠ノ後金野千太郎氏一族三夫婦ノ日出度キ渡初式アリタリ
- 一、十二月十一日午前十一時ヨリ第一小學校上棟式舉行セラレ民團吏員多數列席セリ
- 一、河北署公署天津市公署共同主催ニヨル臨時政府成立一週年記念祝賀會ハ十二月十四日正午ヨリ市公署禮拜堂ニ於テ開催サレ民團長代理前田助役出席祝賀文ヲ朗讀セリ
- 一、十二月十五日午前十時國民大戲院ニ於テ日滿支交驛會及反共救國大會開カレ前田助役出席ス